

## 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 平成27年11月5日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4670103730
法人名	有限会社 友星メディカル
事業所名	グループホーム 笹貫の家（2階）
所在地	鹿児島県鹿児島市小松原一丁目1番2号 (電話) 099-268-2627
自己評価作成日	平成27年10月30日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL <http://www kaigokouhyou jp/kaigosip/Top do?PCD=46>

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センターかごしま福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	平成27年11月25日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

「笑顔の絶えないグループホーム」「あなたが今できることを大切に」「いつまでもおいしく食事が摂れて、元気で過ごせるように」の理念を根本に大切にした、その方にとつて、ここが家であると思っていただける、またその方にとって私達職員も家族の一員となるような、寄り添うケアを大切にしています。季節ごと、また定期的な室内や外出する機会を多く取り入れ、ご本人はもちろん、ご家族の方々にも喜んでいただけるようなイベント内容を実施できています。また毎月発行している「笹貫だより」に、ホームでの取り組み内容を分かりやすく掲載し、遠方のご家族様や知人の方々にもホームでのご様子を知っていただけるように努めています。ご要望やご相談事、お困り事など事業所や管理者、職員に対して気兼ねなく話していただけるように、管理者をはじめ、職員全員が心がけて努めています。また町内会に所属し、地域町内活動にも積極的に参加させていただき、地域清掃や町内会夏祭り、校区運動会などの季節行事にも、入居者様が主体となって参加しております、毎年の楽しみイベントとなっています。口腔ケアにも力を入れており、協力歯科医院がお一人お一人の口腔状態を管理し、安心できる良い口腔状態が維持できるように努めており、食事に関する、「入居者様にとって何よりも一番の楽しみは食事」という入居者様の想いを大切にして、野菜を中心に季節の食材を使用した、充実した内容の食事献立となっています。食事に関して、入居者様が食べたいメニューを入居者様よりお聞きして、できるだけ希望に沿った食事メニューを提供できるように努め、毎日の食事を楽しめて、おいしく召し上がっていただけるよう、常時工夫しています。最寄りに市電やバス停があり、お車でもお越しいただきやすく、ご家族様やご友人の方をはじめ、足を運びやすい住環境にあるグループホームです。また近隣に様々なお店や飲食店、郵便局や銀行など、入居者様にとって利用しやすい地域資源があることも魅力のグループホームです。職員全員で「その方にとって、ゆっくりを大切に、安心して笑顔で過ごせる」グループホームとなるように、日々取り組んでいます。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	毎朝の朝礼で、職員全員で理念の唱和を行い、理念を心にとめて日々、実践できるように努めている。		
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	地域での行事に参加したり、地域清掃自主活動や防犯パトロール等に参加行いながら、日常的に交流できている。		
3		○事業所の力を生かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	運営推進会議に町内会会長等に出席していただき、認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み  運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	当グループホームの運営状況や取り組み内容を会議の場でお伝えし、またご出席者からご意見や助言等をいただきながら、建設的な意見交換や情報交換の良き場として、サービスの質の向上に活かせている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携  市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる。	管轄担当されている、地域包括支援センター職員と定期的に連携を図れ、また生活保護課担当者と入居者の状況について、適宜連携が図れている。また、鹿児島市長寿支援課が主催する、研修にも定期的に出席し、学びを深められている。		
6	5	○身体拘束をしないケアの実践  代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。			
7		○虐待の防止の徹底  管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないよう注意を払い、防止に努めている			
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用  管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	現在、権利擁護に関する制度に該当する利用者はいないが、日常生活自立支援事業や成年後見制度に関して、職員全員が内部研修等を通して学ぶ機会を設け、今後活用できるように努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9	○契約に関する説明と納得  契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。	法改正に伴う、当事業所の改定内容や契約の締結や解約に伴う、利用者様やご家族様へ、懇切丁寧を基調に、十分な説明と理解、納得を図っている。			
10 6	○運営に関する利用者、家族等意見の反映  利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。	運営推進会議や家族会議において、ご意見やご要望をいたさくようとしている。又、ミーティングにおいて職員への周知もしている。毎月発行のホーム便りで運営に反映させている。			
11 7	○運営に関する職員意見の反映  代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。	管理者は、職員会議や個別面談等を通して、職員の意見や提案を聞く機会を設け、管理者は代表者に報告相談する形で、職員の意見や提案を反映させている。			
12	○就業環境の整備  代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働くよう職場環境・条件の整備に努めている。	代表者は管理者や職員が向上心がもてるような研修案内等を発信できているが、給与水準や職場環境・条件の整備については、努められていない。			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		○職員を育てる取り組み  代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	代表者は管理者や職員各自が、法人内外の研修が受けられる機会を発信し、個々に応じたスキルアップできるためのトレーニングしていけるように進めている。		
14		○同業者との交流を通じた向上  代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	管理者が中心となり、同業者との交流を積極的に図り、今年度は敬老会を一緒に行うことが出来た。相互間での取り組み、活動を通じ、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>か</b>					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>サービス開始時に、ご本人の要望、不安に思っていることを傾聴、アセスメントしご本人の安心を確保するための関係つくりに努めている。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>サービス開始時に、ご家族の要望や相談に傾聴し、良好な関係づくりが出来るよう努めている。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>サービス開始時に、ご本人とご家族の必要としていることは何かを十分に話し合い、アセスメントすることで他のサービスも視野に入れた対応に努めている。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>生活する上で、出来ることはお手伝いして頂き、感謝の気持ちを伝える。一方的な支援ではなく、一緒に生活をしているという関係性を築いている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		<p>○本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	本人と家族の関係を大切にし、共に本人を支えていく関係作りが出来るよう努めている。		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	馴染みの方との交流が途切れないう、電話や面会等も受け付けている。		
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	入居者の個性を把握し、相性の関係性等を把握し、職員が間に入り、入居者同士の関係がスムーズになるような支援をしている。		
22		<p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用（契約）が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>	退居後もいつでも気軽に立ち寄ってもらえるような関係づくりに日頃から努め、また実際相談に応じている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容

### III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

23	9	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。</p>	<p>パーソン・センタード・ケアを基に、また理念に沿って本人本位で考えて対応している。</p>		
24		<p>○これまでの暮らしの把握</p> <p>一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>職員間で情報の共有が出来るよう、家族や本人から情報収集をし、把握に努めている。</p>		
25		<p>○暮らしの現状の把握</p> <p>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている</p>	<p>入居者一人ひとりに担当職員を決め情報収集を行い、その職員を中心に職員全員で現状の把握に努めている。</p>		
26	10	<p>○チームでつくる介護計画とモニタリング</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイディアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p>	<p>毎月ケアカンファレンスを行い、一人ひとりがより良い生活を送れるように課題を挙げ話し合い、現状に即した介護計画を作成するように努めている。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27	○個別の記録と実践への反映  日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	入居者の個別のケアの実践したことや気づき・工夫を記録し、職員間で情報を共有している。			
28	○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化  本人や家族の状況、その時に生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	ご本人やご家族のそのときに必要なニーズに着いて職員間で情報共有し、臨機応変に対応出来るよう努めている。			
29	○地域資源との協働  一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を發揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるように支援している	どのような地域資源があるか把握し、ご本人にとってより安全で豊かな暮らしを楽しむ事が出来るよう支援している。			
30 11	○かかりつけ医の受診支援  受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居時にかかりつけ医を確認し、受診される際には、日々の状況がわかる記録やお手紙を主治医にお渡しして、相互の連携を取り、納得のいく適切な医療が受けられるよう支援している。通院出来ない方に対しては往診の出来る医療機関にお願いしている。			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとられた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している。</p>	ホーム内の看護職員に気付きなどを相談することをはじめ、訪問診療の看護師等と連携し、適切なそのときの状態に見合った医療が受けられるよう支援している。		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	病院関係者と連絡を取り、いまの状態を把握し、情報交換を行い、入居者にとってそのときに一番適切な医療が受けられるよう努めている。		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	ご本人をはじめ、ご家族と十分に話し合い、また、主治医を交え再度話し合い、ホームで出来る最大限の努力をし、できるところまで支援させていただく旨お伝えし取り組んでいる。また、看取りについては現在行っておらず、ご家族にも説明し理解していただいている。		
34		<p>○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	応急手当・急変時の対応の外部研修への積極的な参加を促したり、年二回の消防訓練時において講習していただいている。また職員個人が日頃から意識を持ち、急変時に対応できるよう努めている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	○災害対策  火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	年二回の消防避難訓練を行い、全職員対象で、消防分遣隊の立会い・監修のもと避難方法の研修を行っている。実際に訓練を行う際には運営推進会議にて地域の方に協力・参加を仰ぎ、災害に対しての取り組みについて協力体制を気付く努力をしている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容

#### IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

36	14	<p>○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保</p> <p>一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている</p>	人生の大先輩であることを忘れず、一人ひとりにたいして安心して過ごしていただけるよう、また、その方に合った親しみのある言葉掛けをするよう努めている。言葉の暴力とならないよう努めている。		
37		<p>○利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている</p>	日々の生活の中で、ご本人が思いや希望を表したり、自己決定が出来るよう働きかけている。		
38		<p>○日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している</p>	職員側の都合に合わせず、入居者一人ひとりの性格や生活リズムを理解し、楽しく安心して過ごせるよう心がけている。		
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している</p>	自己決定出来る方には福を選んでいただいたり、また外出時は普段と違った服を着たりおしゃれを楽しんでいただいている。		
40	15	<p>○食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	下ごしらえや後片づけを出来る範囲で一緒に行ったり、食べることが楽しみの一つと捉え、その方に合った形態・量を把握し、匂のものを取り入れた献立作りを心がけている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		○栄養摂取や水分確保の支援  食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	バイタル表に食事量・水分量を記録し、その方の状況を把握出来るように支援している。		
42		○口腔内の清潔保持  口の中の臭いや汚れが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	毎食御に口腔ケアを行い、口腔状態を把握して、その方に合った口腔ケアをし、歯科受診を含めた支援を行っている。		
43	16	○排泄の自立支援  排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている	一人ひとりの排泄パターンを把握し出来るだけ失敗せず、トイレで排泄が出来るよう支援している。		
44		○便秘の予防と対応  便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	一人ひとりの排便状態を把握し、乳製品の提供や纖維質の多い食材を取り入れた献立作りをし、また慢性便秘の方に対しては医師に相談し、緩下剤の処方をしていただいている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援  一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	今現在、介助なしでは入浴が出来ない方が増え、清潔の保持を目的とした入浴が中心となっており、入浴を楽しむといった満足のいく入浴はなかなか出来ていない状況にある。		
46		○安眠や休息の支援  一人ひとりの生活習慣やその時々の状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	昼食後のお昼寝を促したり、夕食後にホットミルク等を提供し、その方のペースにあった良質な睡眠が取れるよう努めている。		
47		○服薬支援  一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	その方に処方されている薬の内容について把握し、服薬の仕方を工夫したり、症状の変化の確認に努めている。		
48		○役割、楽しみごとの支援  張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	季節ごとの行事や、楽しみごとを見つけて、喜んで日々を過ごしていただけるよう支援して入る。		
49	18	○日常的な外出支援  一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。	毎日は無理だが、近くを散歩したり、定期的に外出行事を計画し、ご家族を交えた外出支援を行っている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
50	○お金の所持や使うことの支援  職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	ご本人がお金の管理をすることは難しいが、要望があれば一緒に買い物に行って、お金を使うことへの支援を行っている。			
51	○電話や手紙の支援  家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している	希望があれば電話を掛けたり、手紙を書いたり出来るよう支援している。			
52 19	○居心地のよい共用空間づくり  共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を探り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	室温調節をした中で過ごしていただき、季節を感じる事が出来るような壁面作りに心掛けている。また、動線を考えたレイアウトとなるよう努めている。			
53	○共用空間における一人ひとりの居場所づくり  共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思に過ごせるような居場所の工夫をしている	共有空間において一人になれる居場所は作れないが、ソファー等、落ち着ける雰囲気作りに工夫している。			

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	20	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	入居時、又は定期的に使い慣れた家具や、懐かしさを感じる生活用品等を持ち込んでいただき、ご本人にとって居心地の良い居室作りが出来るよう努めている。		
55		<p>○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している</p>	ご本人がわかること、できることを把握し、安全・安心な生活が送れるように工夫している。		

## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者の
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいの
		<input type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいの
		<input type="radio"/>	4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	<input type="radio"/>	1 毎日ある
		<input type="radio"/>	2 数日に1回程度ある
		<input type="radio"/>	3 たまにある
		<input type="radio"/>	4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
		<input checked="" type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/>	4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
		<input type="radio"/>	3 利用者の1/3くらいが
		<input type="radio"/>	4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)		1 ほぼ全ての利用者が
		<input type="radio"/>	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らしている。 (参考項目：28)	<input type="radio"/>	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ全ての家族と
		<input type="radio"/>	2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

			1 ほぼ毎日のように
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目 : 9, 10, 19)	○	2 数日に 1 回程度ある
			3 たまに
			4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目 : 4)	○	1 大いに増えている
			2 少しづつ増えている
			3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、活き活きと働けている。 (参考項目 : 11, 12)		1 ほぼ全ての職員が
		○	2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。		1 ほぼ全ての家族等が
		○	2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない